



各 位

平成30年10月22日

会社名 株式会社マネーパートナーズグループ 代表者名 代表取締役社長 奥山 泰全

(コード番号: 8732 東証第一部)

問合せ先 取締役CFO 中西 典彦

(TEL. 0.3 - 4.5.4.0 - 3.8.0.4)

平成31年3月期第2四半期連結業績速報値に関するお知らせ

平成31年3月期第2四半期決算短信(連結)につきましては、10月30日に開示の予定でありますが、 速報値を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績速報値(平成30年4月1日~平成30年9月30日)

(単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 (当期) 純利益
平成31年3月期 第2四半期(速報値)	3, 251	672	676	411
平成30年3月期 第2四半期(実績)	2, 840	311	330	218
増減率(%)	14. 4	115. 9	104.8	88.7
平成30年3月期 (実績)	6, 029	1, 046	1, 064	719

当社グループは、金融商品取引業(外国為替証拠金取引業)を営んでおり、当社グループの業績は相場動向や市場流動性等のマーケット環境並びに国内及び海外の経済環境等からの影響を大きく受け予測が困難であるため、業績予想の開示は行っておりません。

上記の速報値につきましては、現時点で当社が合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の 業績は速報値と異なる可能性があります。

2. 前第2四半期実績と当第2四半期速報値との差異の理由

当第2四半期は、前第2四半期と比べ外国為替相場の変動率が米ドル/円を始めとする主要通貨ペアでは低下した一方、より収益性の高い高金利通貨の値動きが大きくなったこと等から、外国為替取引高は微増にとどまったものの収益性の高まり等により、外国為替証拠金取引からのトレーディング損益を中心に営業収益が増加する見込みであります。一方、販売費・一般管理費は、広告宣伝費を中心に抑制的に推移し前第2四半期を下回る見込みとなったことから、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第2四半期と比べ増加を見込んでおります。

以上